

# めじろ台Café計画

2022.3.13 ブックカフェPJチーム

めじろ台ショッピングセンターの一角に、住民がいつでも気軽に来て交流し、ひとときの時間を過ごせる場所を創りたい。

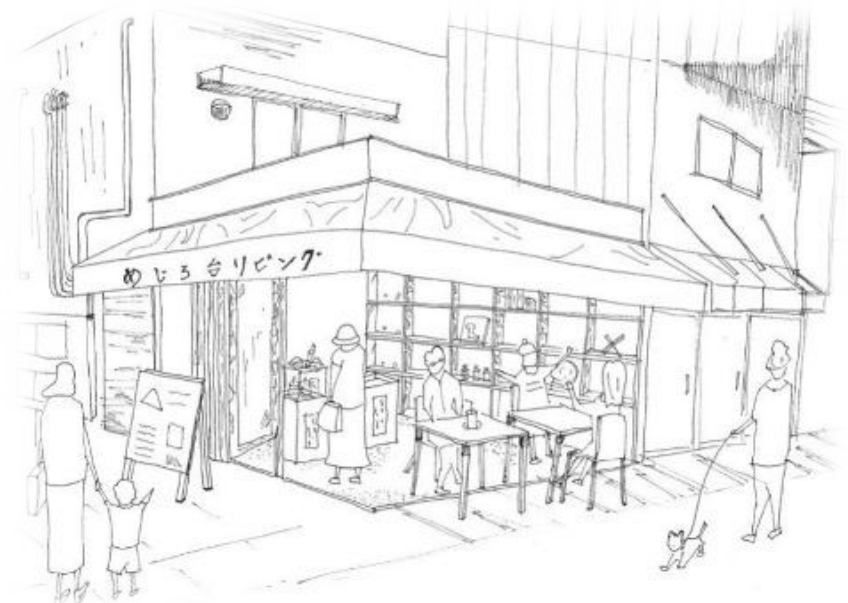
Café機能

めじろ台Café  
3つの機能

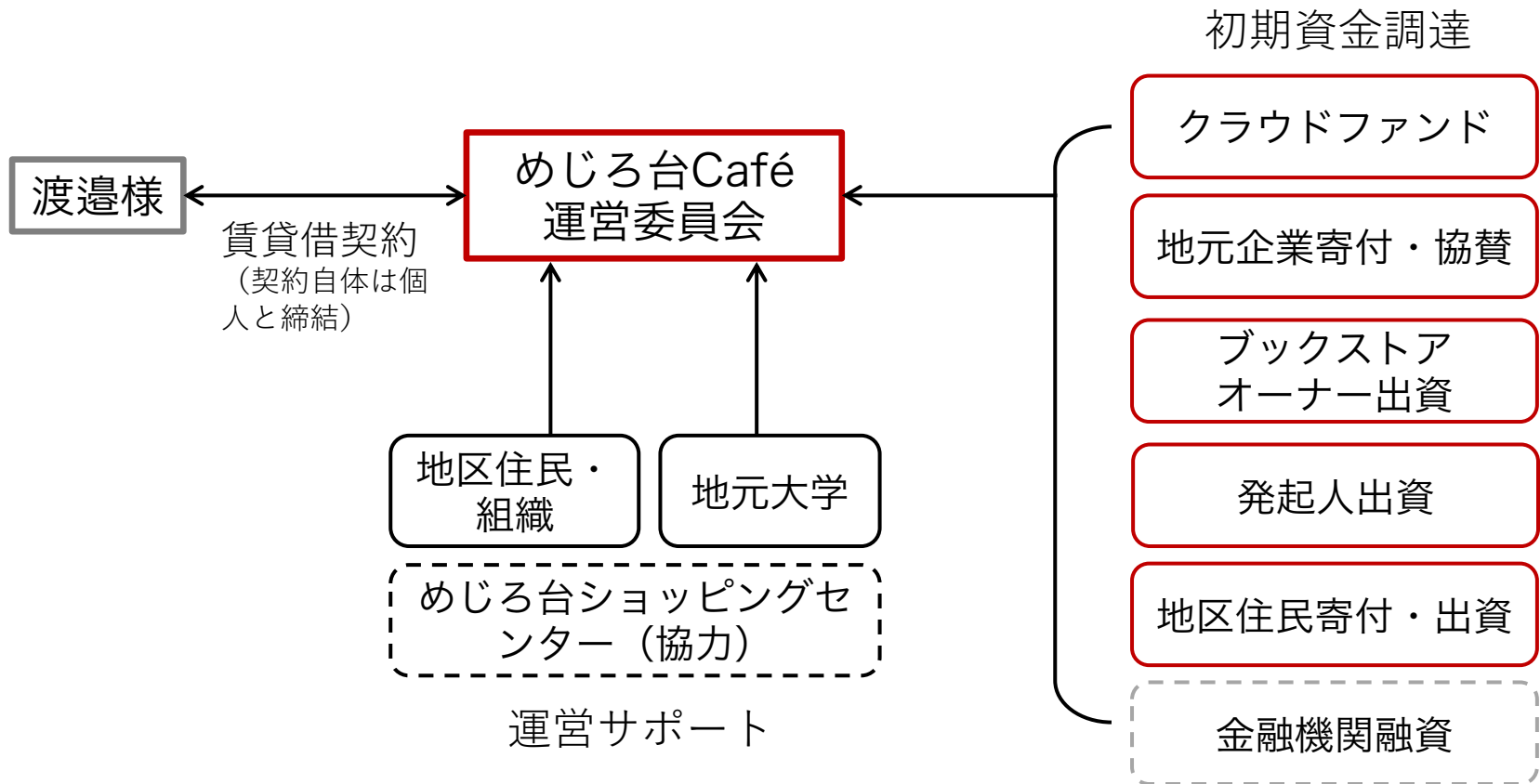
オーナーズ  
ブックストア  
機能

作品展示  
機能

※店舗オーナーの渡邊氏より店舗を借りることを意思決定しました



# 運営計画



※運営委員会の責任者・コアメンバーをどうするか

# 事業計画

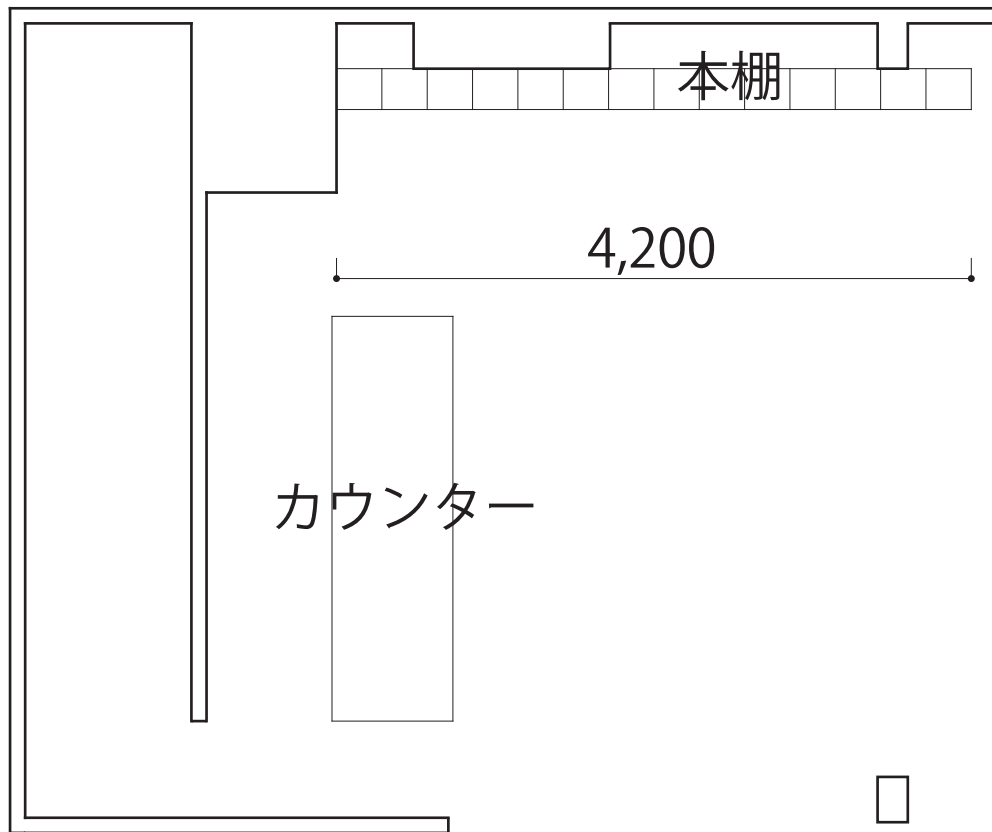
## イニシャル収支

費目		金額 (円)	備考
支出	店舗改修費		仮置き 見積もり未
	解体・撤去費		見積もり受領済み
	設計料		仮置き
	初期設備費		テーブル・椅子・ブックスタンド等
	法人設立費用		
小計		<b>3,600,000</b>	
収入	クラウドファンド		
	企業協賛		
	ブックストアオーナー出資		
	発起人出資		
	住民寄付		
小計		<b>3,300,000</b>	

## ランニング収支 (月当たり)

費目		金額 (円)	備考
支出	賃料		渡部様賃料
	管理費		管理費不明
	光熱費		光熱費不明
	コーヒー等原材料費		
	学生等バイト代		基本は住民が登板で回すことを前提
小計		<b>173,000</b>	
収入	ブックオーナー利用料		2000円×30人
	コーヒー等売上		コーヒー+惣菜の販売定数料込み
	スペース貸し切り利用料		貸し切り使用を可として売り上げる
小計		<b>180,000</b>	
収支		<b>7,000</b>	

# 空間計画



通路側

広場側 (京王ストア)

# 検討事項

1. 施設の設計者選定（まちづくりに理解のある、ボランティア精神のある人）  
⇒推薦：原崎寛明氏 ⇒4/4面会・現地確認予定
  
2. チラシの作成（イラストレーターもほしい）
  - ①寄付募集チラシ  
⇒事業の主旨、店舗イメージスケッチ、発起人、寄付のお願い+振込先
  - ②ブックオーナー募集のチラシ  
⇒事業の主旨、店舗イメージスケッチ、発起人、  
⇒ブックオーナーの仕組み、利用料金、出資のお願い+振込先
  - ③イラスト作成：細田さん
  
3. 概算の算出と資金調達
  - ①解体費見積もり：2社で実施済み
  - ②資金調達  
⇒住民寄付、クラウドファンด์、企業寄付など複数の調達を想定
  
4. 開店スケジュール  
⇒6月開店はかなり厳しいことを踏まえ、再調整する

# 検討事項

5. マネージャー・スタッフ募集
  - ・メンバーの人づてにより地域から適任者を探る
  
6. 運営組織名とメンバー決め、法人組織化
  - ・運営メンバー決め（次表）
  - ・法人の種別、一社？、手続き期間と費用 ⇒メンバーで確認
  - ・店舗経営上の資格の問題（保健所、警察）
    - ⇒保健所、警察に確認済み
    - ⇒サービス内容の明確化（コーヒー提供、惣菜の委託販売、ブック販売）
  - ・ヒアリング
    - ⇒3/20（日）松陰神社100人の本屋さんヒアリング実施済み
    - ⇒SCの店舗経営者（カフェ5等）・・・今後
  
7. 施設の名称（公募も検討か）
  - ・（仮称）めじろ台カフェ
  - ⇒名称が利用者に影響する可能性に留意
  
- ・住民を巻き込むイベント、WSなどの工夫も

# 中心運営メンバー

	氏名	所属		役割	備考
◎					
◎					
◎					

※このリストにどんどん加えていきます

# 参考事例視察(2022.3.20)

Shinjo Gekijo (川崎市中原区武蔵新城) ・ ・ ブックカフェ



## 【ヒアリングのポイント】

- ビルオーナー意向により若者中心の交流型スペースを企画・整備
- 店長はプロセスの中でたまたま出会った女性。彼女が運営方針を決める
- 基本は本の読めるカフェ。フードの提供もあり。
- 利用者は若者からファミリー、ビジネスマンなど多様



# 参考事例視察(2022.3.20)

100人の本屋さん（世田谷区松陰神社前） ・ ・ 棚貸し本屋&ワークスペース



# 参考事例視察(2022.3.20)

100人の本屋さん（世田谷区松陰神社前） ・ ・ 棚貸し本屋&ワークスペース



## 【ヒアリングのポイント】

- 吉澤さんが経営する棚貸しの本屋。
- 棚のオーナーは1棚3850円/月を支払い、お店が販売を代行。
- 本の値段はオーナーが決め、1冊100円を店に納める。
- 販売と言うより、オーナー間、オーナーと客を繋ぐ仕組みが基本。
- オーナーの7割は地域の方。
- 開業の資金調達は自己資金とクラウドファンด์。
- 賃料はオーナー利用料でまかなえるが、人件費までは出ていない。
- 飲み物・食事の提供はしないので飲食店の営業許可は不要。
- イベントスペースとしての場所貸しも実施



# 今後の予定

- 設計予定者（原崎さん）との面会、現地確認（4/4）